

簡易認知機能検査

あたまの健康チェック

認知症人口 700万人時代
生活習慣病は認知症のリスク要因です

認知機能の定期検査は40代から

働き盛り世代の新しい習慣

リスク要因と現在の状態を正しく知り、適切な予防・対策を



今すぐお問合せください

医療法人 愛広会
新潟リハビリテーション病院

認知機能検査：どんなテスト？

- 対面式で行う記憶力のテスト
- 10の単語を記憶し思い出す
- 同じ作業を繰り返し行います
- リスク要因等の影響で認知機能に低下が見られるかどうかを確認できます



※ 認知症であるかどうかを確認するテストではありません

4,500円(税別)

生活習慣病は認知機能低下のリスク要因

40歳以上で、以下のリスク要因に1つでも該当する方は年1回の定期チェックを推奨

中年期から定期的な認知機能のチェック習慣を通じて、ご自身のあたまの健康状態を知る事や認知機能低下のリスク要因・予防に関する正しい知識収集は、認知症の予防対策において非常に有益であるとされています。



糖尿病、高血圧、脂質異常症、肥満症、心臓病、脳卒中、高コレステロール、ストレス症、喫煙 等

40代からは、あたまの健康チェック！！

認知症の前駆段階(予備軍)としてMCIという状態があり、この状態で放置されると将来、高い確率で認知症を発症することが懸念されています。

認知機能低下のリスク要因として挙げられる生活習慣病や脳卒中の罹患率の上昇する50代世代は、2025年には60代を迎えることから、40代からの定期的な認知機能のチェック習慣を身に付けることが強く推奨されます。



「あたまの健康チェック」は、認知症予備軍とされるMCIの状態を高精度で評価できる新しい認知機能検査です。

検査から予防のための患者教育、治療までのフォローもお任せください

お気軽にお問合せください

健康診断のオプション
検査で受ける場合は
1,000円引きとなります

医療法人 愛広会

新潟リハビリテーション病院 健康管理センター TEL 025-388-3301

<http://www.niigata-reha.jp/>

〒950-3304 新潟県新潟市北区木崎761番地